

2024年度(令和6年度)保育所における自己評価

ひかり保育園(清泉愛育園グループ)

今年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に活かせるような内容で評価します。

評価方法:

(1)全職員へのアンケート実施

(2)アンケート集計をもとに自己評価委員会にて議論及び評価の決定

評価について:

A(大変良い)、B(良い)、C(一部検討を要する)、D(改善を要する)の4段階で評価します。

項目ごとに、意見・改善策を記述します。

	内容	評価				意見・対策
		A	B	C	D	
保育内容に関する評価						
1	保育所の職員らが、すべての子どもについて、一人一人の存在とその人権を尊重していますか？		○			子供たち一人ひとりに向き合って丁寧に保育が行えていると考えています。特に乳児クラスは、できることの差が大きいのもっと一人ひとりに寄り添える保育をして行きたい。
2	保育所の職員らが、子どもたちに身体的な苦痛を与えたり、人権をはずかしめたりするなど、精神的苦痛を与えることがないようにしていますか？	○				ニュースなどで取り上げられ気を付けるようにしている。 子どもの人権を侵害することがないように心掛けて保育をしています。
3	不適切保育(園内で行われる心身における虐待など)が行われないよう、適切な保育が実施できていますか？	○				虐待についてのニュースなどもよく耳にするようになり、以前より言葉遣いなど意識するようになった。 研修、会議等で啓蒙している。
4	個人情報の保護に配慮し、園児やその家庭についての秘密を正当な理由なく漏らすことがないようにしていますか？	○				個人情報の書類などは、見えない所に保管したり、鍵をかけるようになった所が良い →個人情報、書類、パソコン、タブレット、施錠できる箇所に保管に動いた ・仕事中(保育中)は常に保護者が側にいると仮定して発言するように心がける必要がある
5	保育所保育指針を読み、参考にして指導計画を作成していますか？		○			まだまだ読み込みが足りないところもあるので、園内研修やMTGなどでも議題にあがるようにする。 ・しっかりと読み込んでもらうように伝えていく。
6	清泉愛育園の方針を理解し、各園の保育計画をもとに指導計画を作成していますか？		○			4月からの法人合併もあり、まだ足りないところもあるが、指導していただき作成に当たっている。方針を理解し作成するように動いている。
7	各クラスにおいて、月・週・日案などには、子どもの意欲を誘うものにもなっていますか？		○			各年齢に見合った活動が立案され、こどもたちの興味や関心、意欲が膨らんできている。
8	実施した保育について(複数担任の場合は共同して)、職員自ら保育を評価・反省・次の指導計画にいかせていますか？		○			複数担任のクラスでは、密な話し合いがなされるようになってきている。週案などの書類で反省でた内容は同じクラスの職員全員が理解し、次の保育で活かすようにしている。
特別な配慮及び健康管理						
9	園児たちの発育・発達状況を把握し、職員全体で情報共有することで、日常の保育にいかせていますか？		○			クラス内で園児の情報共有は出来ていると思う。 気になる子、共有すべきことは共有している。
10	食物アレルギーなどの子どもに対して、医師の指導のもと適切な対応をしていますか？	○				加配児、アレルギー除去児については、とても適切に対応している。 看護師さんがいてもらえることで、安心でき指導もしていただいている。
11	日頃から問題の早期発見を心がけ、虐待や家庭内の問題が疑われる場合は、園長や主任、専門機関と連携をとりながら適切に対応していますか？		○			各担任と役職、園全体での共有連携が取れている。 外部機関との連携も園長、主任が連携をとって対応している
12	特別な配慮がある園児に対して、園内で情報共有をし、専門機関と連携を取りながら対象園児への理解を深めるような取り組みをしていますか？		○			加配担当と関係機関が連携を取っている。園全体でも共通理解として共有している。
13	園内の感染症対策、急な怪我などの対応を職員らが理解し、実践できていますか？		○			各感染症対策、看護師との連携をし職員間で対応できるようにしている
清泉愛育園グループの保育						
14	清泉愛育園グループの保育理念・各園の保育目標を理解し、実現できるような保育計画を立てていますか？		○	○		笑顔と感謝。簡単なようで難しい、日々そんな気持ちを持って人(こどもたち、保護者、職員、家族)と接するようにしています。 まだまだ、理念を保育目標を把握できていない点もあるので、職員間での話し合いを大切にしてい
15	子どもたちの自己肯定感を育む保育をしていますか？(自己肯定感を育む工夫を保育計画に入れていますか？)		○			自己肯定感を育む保育、保育計画をさらに学び取り入れていきたい、
16	園全体で「対話」を大切にして、人との対話を楽しむような保育や人の話を最後まで聞けるような指導をきちんと行っていますか？		○			園全体で「対話」を大切にしていきたい。園内研修等でも取り入れて考えていきたい。

17	体力づくりのための活動を保育内容に取り入れていますか？		○		こどもが 飽きないように 子どもの反応を見ながら 体操や運動遊びを取り入れるように心がけている 夏季は熱中症警戒アラートが出ていて殆ど園庭に出る事が出来ないため、室内での活動を工夫して 静と動をうまく取り入れていきたい。
18	園の食育方針を理解し、食べ物大切に「共食」「植食」を保育内容に取り入れていますか？		○		食育、まだまだ未実施な所も多い、もう少しできるはず！食育方針が保育に組み込みにくいので今後に繋げていく。
19	体力づくりのための活動を保育内容に取り入れていますか？		○		夏季は熱中症警戒アラートが出ていて殆ど園庭に出る事が出来ないため、室内での活動を工夫して 静と動をうまく取り入れていきたい。 →各クラス工夫していただいている
経営・組織運営					
20	能率的・合理的な運営組織になっているか？		○		まだまだ 自分の中で組織的にどのような仕事をしなければならないのか 身についてないと思う。 組織というのにまだ慣れないと言うのが本音です。
21	職員の配置、係の分担などは適材・適所か？			○	保育士確保の難しさもあるが、現在の子どもの様子、発達の違いで余裕を持って保育できる環境がよい、職員がやや少ないと思う。 →環境を整え、人数の確保に常に動いている
22	各種会計を適正かつ適切に処理しているか？		○		適切であると思います。
23	定期的に個人面談が行われ、人事評価が適切に行われているか？		○		人事評価、面接等きちんと行われていると思います。 これまで行っていなかった部分でもあったので行っていたいてありがたいです。
24	職員の自己評価がきちんとできるよう、サポートがなされているか？		○		自己評価がどのようにフィールドバックされているかはまだわからないことが多いがやってみてよかったです。自己評価はできるだけ毎日行えるように心がけている。
25	自己評価の内容が保育の質向上に反映されているか？			○	この点はまだまだですので保育の質の向上に反映できるように努めていく。
26	保育所の自己評価のために、第三者(専門家・保護者・地域住民)からのフィードバックを受けているか？			○	年度末にアンケート実施予定、各行事ごとなどでは意見を求めるように動いている。
27	各種会議を適切かつ効率的に進めているか？		○	○	・必要な時に各種会議は行えていると思うが、全体で行うのが難しいと思う。 ・会議の時間、規模、内容、人数など工夫、見直しいけない点もある ・会議の内容は充実していると思う
28	職員それぞれが全体的な立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく、施設運営に関わっているか？			○	・それぞれの立場の理解は進んできていると言うところだと思う。まだ協力、助言が全体にと、まで至ってないと感じる。 ・立場を理解するよう努めます
教育・研修制度					
29	保育内容を向上させるため、園内で保育研究・研修がなされているか？		○		園内研修では、みんなで受講し、色々な意見がきけてよかった。
30	研究・研修の計画、運営は適切に行われているか？		○		園内研修計画を皆で考えて行っている。適切な回数だと感じる。
31	研究・研修の成果を日常の保育内容にいかせているか？		○		園内研修を行って頂いて研修内容を職員間に還元して保育にいかすようにしている
32	外部研修会・講演会などへの参加を積極的に図っているか？			○	外部研修など定期的に行く機会がある。 研修の紹介やオンラインでの受講の機会など設けていく。
33	外部研修会・講演会などに参加した場合、内容を園内に還元しているか？		○		研修で学んだことや情報提供を会議の際に教えていただけるのでありがたい。研修の内容はノートにまとめてもらうため、見ることができて良いと思う。
34	園児や保護者に関する「個人情報」を適切に取り扱っているか？	○			個人情報やタブレットの管理は徹底していて良いと思う。 入園時の説明にも個人情報の取り扱いについて説明している。
情報・設備・施設管理					
35	公文書收受・発送・処理を適切に行なっているか？	○			適切に行っています。
36	パソコンやタブレット(各種システムやコードモン)はパスワード設定をし、利用しない時は施錠管理できる場所に保管しているか？		○		鍵付きの書庫に入れることにより、職員間でも意識して管理できるようになった。パスワード設定もしている。
37	施設内外の設備の安全点検を計画的に行なっているか？		○		安全点検を日々計画行っています。園庭に出る際には必ず職員が遊具等の安全点検を行っています
38	遊具・用具などを活用しやすいように整理・保管しているか？		○		遊具・用具など整理整頓を心掛けて行い、保管しています。
39	不審者などに対応する周知な配慮を行なっているか？			○	研修、訓練等で不審者対策を取り入れていく予定。警備会社による警備、防犯カメラの設置済み。不審者がもし侵入してきたらどうするかということについて話し合っておきたい。連絡方法や合言葉など。
開かれた保育所づくり					

40	掲示板・掲示場所などを適切かつ効果的に活用しているか？		○		掲示板も必ず目に付くところにつけてあり効果的だと思います
41	他施設との年間交流計画は保育目標や課題に沿ったものになっているか？		○		他の施設(小学校)架け橋プログラムの一環で年間通して交流がある。 合同研修により、他園との交流がなされているように感じました。
42	他の施設の職員同士が、研修や交流の機会を持って、互いの保育・教育に対して理解を深め相互にアドバイスできるような関係を構築できているか？		○		合同研修で意見交換ができとても良かった 悩みも一緒に共有できた。 グループとして交流できることで保育の幅が広がった。
43	他の施設と日常的に情報交換をし、それを交流活動に生かしているか？		○		小学校との連携、架け橋プロジェクトを年間投資で実施、交流も予定している
44	保育参観日を設定しているか？		○		未定だが設定はしている。時期を見て行う予定 保育参観の行い方の検討は必要。
45	保護者を含む地域の人材活用をしているか？		○		地域の方、自治会との連携は構築しつつある。人材活用は模索していく。
46	地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか？		○		地域の行事に参加予定(津祭りでのよさこい) 地域の文化は地元の神社に七五三参拝予定。
47	地域の子育て支援センターとして、園の開放をしているか？			○	・現在はしていないが今後、子育て支援活動や園庭開放などしていきたい。 ・公開することとはまだできていないが将来的に開放することによって園児を集めることができる(入園希望者が増えると考えられる)
48	地域に住む子ども同士、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行えているか？			○	現段階では設定はしていない、現状厳しい
49	職員による「子育て相談」や保護者を対象にした学習の機会を設定できているか？			○	保護者を対象にした学習の機会を設定できているか？ →出来ていない、今後検討していく。
50	医療機関・児童相談所などの専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供できているか？		○		気になる保護者や子どもに関して、他の関係機関と連携して情報を共有しあっている。 保護者にとって必要な情報の提供に努めている。
51	保育所の情報を発信しているか？(お便り・ホームページ・SNSなど)	○			園が新しくなったことを外部に向けて発信することも大事。今、利用してもらっている方々にも丁寧に対応することも大事。 保育所のホームページが分かりやすく良いと思います。 コドモンを通じて情報は常に保護者に共有しています
外部評価					
52	第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか？			○	改善を要する、今後受ける事を検討
53	地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか？			○	保護者の意見を聞くことは大切である。全部聞き入れるのではなく大切な子どもを預かる場所なので子どもにとっていいか1番いいのか意見を出しやすい場であるといいと思う、意見を言いやすい環境を作りともに成長できる場になっていければ考える。

■ 自己評価の実施について

本年度は、園全体での保育の質の向上を目的として、保育所における自己評価を1回実施しました。(次年度はグループ園での実施回数2回予定)
評価項目に対する職員間の振り返りを通じて、以下のような取り組みにつながりました。

■ 自己評価後の主な取り組み

- 職員会議、ミーティング等、話し合いを行い、保育内容、各部門内容を一部改善しました。
- 保護者様からの意見を踏まえ、保育の工夫を図りました。(アンケート・個別懇談)
- 継続的な振り返りのため、会議、各ミーティングで随時見直しを実施。

■ 今後の取り組み

令和8年度より、グループ園との連携を強化し、共通の評価視点に基づいた自己評価の実施やグループ園研修やオンラインでの意見交換を行う体制を整えていく予定です。
これにより、より多角的な視点での振り返りや園運営の質の向上を目指していく。